

「宇宙フェスタさがみはら～相模原から水星へ～」の開催について

JAXA がヨーロッパ宇宙機関 (ESA) と協力して進める国際水星探査計画 (BepiColombo) の探査機として、水星磁気圏探査機「みお」と水星表面探査機「MPO」が昨年 10 月 20 日に打ち上げられました。

「みお」の開発は市内の JAXA 宇宙科学研究所で進められてきたことから、「相模原から水星へ」と題し、プロジェクトの最前線に立つ JAXA 早川基教授、村上豪助教の講演と、惑星を題材にした漫画「惑わない星」の作者である石川雅之さんを交えた座談会が開催されますのでお知らせします。

また、宇宙の映像と桜美林大学音楽専修学生による生演奏のコラボレーション「宇宙と音楽の夕べ」や「昼間のプチ観望会」、宇宙フェスタ特別バージョンの「こどもプラネタリウム」、宇宙飛行士訓練服のレプリカを着用できる記念撮影コーナー、「星のストラップ作り」等、幅広い世代が宇宙を身近に感じることができる 1 日です。ぜひ、ご来場下さい。



はやかわ はじめ
早川 基 教授
水星磁気圏探査機「みお」
プロジェクトマネージャ



むらかみ ほう
村上 豪 助教
水星磁気圏探査機「みお」
プロジェクトサイエンティスト

- 1 **開催日** 平成 31 年 2 月 9 日(土)
- 2 **会場** 相模原市立博物館
- 3 **主催** 宇宙フェスタさがみはら実行委員会
(読売新聞東京本社、桜美林大学、にこにこ星ふちのべ商店会、
相模原市、相模原市教育委員会)
- 4 **参加費** 無料 (プラネタリウムは有料)
- 5 **内容**

時間	イベント	定員等
11:00 ~ 11:40	こどもプラネタリウム (宇宙フェスタ特別バージョン) 水星に関する解説を織り込んだ、宇宙フェスタさがみはらバージョン	定員 210 名 (予約不要) 有料(おとな 500 円、4 歳 ~ 中学生 200 円 他(博物館 HP 参照))
14:00 ~ 16:40 (13:30 開場)	講演会 & 座談会 14:00 ~ 15:40 講演会 早川 基 教授 「水星探査～国際協力って大変？」 村上 豪 助教 「見つけ出せ！水星に眠る『太陽系の謎』と『第二の地球への鍵』」	定員 200 人 会場はプラネタリウム 要予約(申込順) 講演会 & 座談会の予約方法 1 月 17 日(木) ~ 2 月 6 日(水)の期間中に相模原市コールセンター(042-770-7777)に電話(午前 8

	15:50~16:40 座談会 早川教授×村上助教 ×漫画家・石川雅之氏	時から午後9時まで)
10:30~ 11:30、 15:00~ 16:00	昼間のプチ観望会 当日の天体の様子を、解説員と一緒に観察 します。 雨天・曇天時は天体観測室の見学	希望者は天文研究室前に集合 予約不要 (10人程度のグループで観覧。1グループ当たりの所要時間約10分)
17:00~ 17:40 (16:40開場)	宇宙と音楽の夕べ 宇宙の映像と桜美林大学音楽専修の学生による生演奏のコラボレーション	定員200人 会場は地下大会議室 要整理券(整理券は2月1日から博物館1階受付及び市役所本庁舎3階シティセールス・親善交流課にて配布)
【その他】(いずれも1階エントランスにて) 宇宙飛行士訓練服(レプリカ)で記念撮影コーナー(9:30~17:00) 星のストラップ作り(10:00~、13:00~/各回先着50名) 宇宙にちなんだ紙芝居上演(11:45~、14:00~/定員なし)		

6 注意事項(報道機関の皆様へ)

「講演会&座談会」はプラネタリウムで開催するため、照明を落とす時間帯が長くなります。パソコンやスマートフォン・タブレット、ビデオカメラのモニター等が発する光はイベント運営に影響が及ぶため、お控え願います。

講演会・座談会それぞれの冒頭3~5分程度は照明を落とさず実施しますので、写真撮影はこの時間をお願いいたします(フラッシュ撮影はご遠慮ください)。

なお、取材のためのICレコーダーによる録音は差し支えございません。

恐れ入りますが、ご協力のほど、よろしくお願いたします。

問い合わせ

シティセールス・親善交流課

042-707-7045